

誰もがつながりあって安心して暮らせる まち 上尾



あげお社協だより

生活支援・

ボランティア情報

ふれふれ

合併号

164号

令和2年(2020)
10月1日号
年3回
(6月・10月・2月)
発行

「ふれふれ」には、人と人とのふれあいとボランティアを応援する(フレージャー)という願いが込められています。

特集

じぶんの町を
良くするしくみ

教えて！共同募金について

- 令和2年度歳末たすけあい募金配分申請のお知らせ
- コロナ禍における地域の新しい取り組み
- 地域で支える認知症
- 令和2年度特別団体会員・施設会員の報告
- 令和2年度上尾市社会福祉協議会常勤職員募集
- インフォメーション
- 善意銀行・ボランティア基金の報告
- 平成31年度事業報告・収入支出決算報告
- コロナ禍における社協活動

● ポスティングに関するお問い合わせは、
榎埼玉ロジスティクス
(048-726-9240)まで
ご連絡ください。



赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金にご協力よろしくお願いいたします。 www.akaihane.or.jp

Art by ぐす/ ©Cryton Future Media,INC. www.piapro.net piapro

編集
発行人

社会福祉法人上尾市社会福祉協議会・ボランティアセンター
〒362-0011 上尾市大字平塚724番地上尾市総合福祉センター内
TEL 048-773-7155 FAX 048-772-8647

この社協だよりは、共同募金配分金を活用し発行しています。

Mail / ageo-sha@mb.jnc.ne.jp
URL / <http://www.ageo-shakyo.or.jp/>

あげお社協



ホームページ



赤い羽根共同募金

～ じぶんの町を良くするしくみ ～

教えて！共同募金に



『赤い羽根共同募金』と『歳末たすけあい募金』は何が違うの？



令和2年度目安額

赤い羽根 320円
歳末 190円

▲仲町ふれあいサロン



『赤い羽根共同募金』とは

毎年10月から「赤い羽根」をシンボルに、全国一斉に始まる募金運動です。

赤い羽根には、「欧米で「勇気」「良い行い」という意味があります。赤い羽根共同募金が始まった当時、アメリカで**共同募金の象徴**として使われており、日本でも募金への象徴として使用するようになりました。

この募金は、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体に配分され活用されます。

※上尾社協での使い道は、
下段をご参照ください。



赤い羽根共同募金運動が10月1日 (運動期間：10月1日～3月31日)

Σ赤い羽根共同募金の使い道について(上尾市)

児童福祉のために
3,141,000円

- 里親事業の補助
- 支援を必要とする生徒児童の遠足費等の補助

地域福祉活動のために
3,648,000円

- 地域交流サロン事業
- 関係福祉団体への補助
- 安心安全見守りネットワーク事業

福祉教育のために
71,000円

- 福祉教育機材整備
- 赤い羽根福祉教育事業

障がい者支援のために
507,000円

広報活動のために
629,000円

※昨年度集まった募金の使い道(計画)です

赤い羽根共同募金にご協力

ついて

共同募金運動とは、『赤い羽根共同募金』や『歳末たすけあい募金』運動のことを言います。

上尾市社会福祉協議会では、埼玉県共同募金会の上尾市支会として事務局を設置しています。

『歳末たすけあい募金』とは

毎年、12月を中心に『共同募金運動』の一環として、社会福祉協議会が中心となって実施しています。

この運動は、戦後の混乱期に市民のたすけあい精神により、生活に困っている人々に対し、物資を持ち寄ったことが始まりと言われています。

上尾市では、民生委員・児童委員協議会、13支部社協等の協力のもと、支援を必要とする人たちが、**地域で安心して新たな年を迎えられるよう**、事業を展開しています。



なぜ目安額を設けているの？

共同募金は、募金を必要とする施設や団体からの要望をもとに、募金の使い道の計画を立ててから行う計画募金です。

その計画に必要な額を目標額としています。

上尾市支会では、この目標額を世帯数等で割って目安額を設定し、市民の皆さまにご協力をお願いしています。

※募金は皆さまのお気持ちであり、強制ではありません。



から始まります！

社会福祉協議会)



▲原市元気あっぷフェスタ



初音ミクとのコラボグッズについてのご案内

コラボグッズ（ピンバッジ）は、多くの人に赤い羽根共同募金について関心を持っていただくことや、子どもたちに赤い羽根共同募金を通じて「思いやりの心」や「たすけあうことの意義」などを親しみやすく伝えられるように実施しているものです。

共同募金運動の期間中、当協議会の窓口において所定額の募金をしてくださった方に初音ミクピンバッジをお渡ししています。

初音ミクバッジ
1個につき
500円以上

※数に限りがございます。
なくなり次第終了となります。



Art by 白鳥P
©Cristian Future Media, INC. www.osaeru.net DIBORO

問い合わせ 埼玉県共同募金会上尾市支会
(上尾市社会福祉協議会内)
TEL 048-773-7155
8:30~17:15 月~金曜日(祝祭日を除く)



をよろしくお願ひします。

つながりをたやさない



コロナ禍における 地域の新しい取り組み



私たちは、普段から直接顔を合わせ、話をするのでお互いに元気を分け合うといった、人と人とのつながりの中で生きています。

ところが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、私たちの生活は大きく変わりました。

特に、3密を回避するなど「新しい生活様式」が求められる中では、地域での見守り活動やサロン活動などをこれまで通りのやり方で行うことが難しくなっています。しかし、活動ができないまましていると、これまで築いてきた「つながり」が途切れてしまい、孤立を深めてしまったり、異変に早く気付くことができなくなる恐れがあります。

今、地域では感染リスクを回避しながら、つながり続けることのできる新しい取り組みを始めています。

1 電話でつながる



「あったか見守りサービス」では、訪問の代わりに、支部社協のコーディネーターが電話をかけて見守りを行っています。

2 手紙や届け物でつながる



西上尾第二団地支部では、定期的に、手紙を添えて脳トレグッズやたよりなどをお届けしています。7月は七夕の短冊などをお届けしました。

書いてもらった短冊は、散歩や外出のきっかけになるよう、支部拠点とEラウンジの2箇所に設置した筐にご自身で飾り付けをしていただきました。



●届け物の作成に協力いただける
手作りボランティア大募集!!

詳細については、インフォメーション(12P)をご覧ください。

令和2年度

歳末たすけあい募金の配分申請を受け付けます

対象者：市内に住所を有し以下の条件に該当する方
申込期間：令和2年10月1日(木)から11月6日(金)

必着

在宅援護金事業

対象者

所得が生活保護基準の1.5倍以内程度の世帯の方（生活保護受給世帯を除く）

※関係機関へ個人情報の確認をさせていただきます。

申し込み

所定の申請用紙が各支所・出張所にあります。
所定の用紙に必要事項を記入いただき下記の書類を添付ください。

- ①世帯収入が証明できるものの写し
（直近3ヵ月の給与明細、年金振込通知、児童扶養手当振込通知、失業給付等）
- ②振込口座の写し
申請書と添付書類を添えて、担当民生委員へお申し込みください。
※担当民生委員がわからない場合はお問い合わせください。



歳末福祉事業

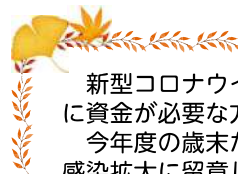
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、交流会等のような、人が集まる方法を避けた形で行う、孤立を防ぐための事業が対象です。

福祉団体・福祉施設事業への配分

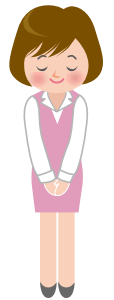
- 対象団体・施設
・福祉団体(ボランティアグループ・NPO法人等)
・福祉施設
- 配分事業内容
つながりを切らさずに孤立を防ぐための取り組み。(新型コロナウイルス感染拡大防止のため、集まる方法での実施は不可)
(例)・「手紙」や「かわらばん」等を作成
・「感染予防の物品」や「メッセージ」等を、会員や地域住民へ届ける
- 配分事業の実施期間
令和2年10月～令和3年3月までの期間
- 申し込み
所定の申請用紙が社協事務局にあります。
必要事項を記入し、団体及び施設の概要及び収支予算書、該当事業用チラシ等事業の詳細が分かるものを添付してお申し込みください。
※配分助成限度額は20,000円の予定です。

支部社協事業への配分

- 13支部 社会福祉協議会
地域住民を対象として、つながりを切らさないための事業等を実施する上尾市社会福祉協議会13支部社協
- 配分事業の実施期間
令和2年10月～令和3年3月までの期間
- 申し込み
所定の申請用紙が社協事務局にあります。
必要事項を記入しお申し込みください。



新型コロナウイルスの影響で、一時的に資金が必要な方の相談が増えています。今年度の歳末たすけあい配分事業は、感染拡大に留意した事業展開をしていきます。ご理解ご協力のほどよろしくお願いたします。



なお、所定申請用紙は、社会福祉協議会ホームページ<http://www.ageo-shakyo.or.jp/>からダウンロード可能です。

申請先
問い合わせ

〒362-0011 上尾市大字平塚724番地 上尾市総合福祉センター内
上尾市社会福祉協議会 地域福祉課 地域係 歳末担当
TEL 048-773-7155 8:30～17:15 月～金曜日（祝祭日を除く）



認知症を理解しよう



認知症ってどんな病気？

認知症は、脳の細胞が萎縮したり、働きが悪くなったりすることにより、日常生活に支障がある状態のことを言います。原因となる病気はいくつかありますが、誰にでも起こり得ることを理解しましょう。心配なときは、もの忘れ相談医などを受診しましょう。

認知症の人への接し方

認知機能が低下して、いろいろなことがわからなくなっているようでも、その人らしさや感情が無くなっているわけではありません。関わり方によって、認知症の周辺症状の多くを和らげることができます。

Point 1 気持ちに寄りそい自尊心を傷つけない

一見理解できない行動にも、本人なりの理由があります。本人の気持ちを理解するよう努めて、その気持ちに寄りそった対応を心がけましょう。

Point 2 本人のペースにあわせる

認知症になっても、ゆっくりであればできることもあります。焦らせたり、一度にたくさんのことを伝えると認知症の人は混乱してしまいます。ゆっくりシンプルにわかりやすく伝えましょう。

Point 3 笑顔でにこやかに接する

理解はできなくても、表情や感情は伝わります。多少理解に困る行動を見かけても、責めるのではなく、なるべく笑顔で接するようにしましょう。

認知症の介護に絶対はありません

「こうすべき」、「こうしてはいけない」と思い込まないようにすることも大切です。

※上尾市「認知症ガイドブック」より抜粋

～ 認知症の方や家族を支援する取り組み ～

介護者支援の会あげお

介護について話をしたり、聞いたりして、気軽に集える介護者サロン「ひとやすみ」を、毎月第3金曜日に上尾市市民活動支援センター会議室にて開設しています。



問い合わせ 上尾市ボランティアセンター
Tel 048-773-7155

オレンジカフェ

オレンジカフェ（認知症カフェ）は認知症の人を介護している家族の負担の軽減を図るため、認知症の人やその家族、地域の人や専門職など誰もが参加できる集いの場です。上尾市では市内10カ所で定期的を開催しています。

問い合わせ 上尾市高齢介護課
Tel 048-775-4190

新型コロナウイルス感染症の影響により、開催の日程等の変更がある場合があります。

同じ地域に暮らす住民として

介護保険サービスなどを利用していても、認知症の方を家族だけで支えていくのはとても大変なことです。ご家族は、周囲に迷惑をかけることなく、本

人の希望との間で板挟みとなり、苦しい思いをしています。

認知症の方が、住み慣れた地域で安心して暮らしていくためには、何も新たな取り組みやサービスが必要なわけではありません。同じ地域に住む一人ひとりが、認知症とい

う病気を理解し、「認知症の方も自分らしく暮らしたいという思いを持っている」と知ることが、当事者や家族への思いやりにつながっていくのではないのでしょうか。

地域で支える認知症



4人に一人が認知症に

埼玉県は、高齢化が急速に進んでおり、認知症高齢者数は令和7年度（2025年）には約40万人、65歳以上高齢者の4人に1人が認知症になると予想されています。

地域で暮らし続けたい

認知症は、歳をとれば誰にでも起こりうる、身近な病気です。

認知症になったからといって、突然生活が変わるわけではなく、物の置忘れが増えてきたり、水を出しっぱなしにして忘れてしまったりすることが増えていき、進行すると日常生活に支障が出てくるようになります。

しかし、本人にはできていないという自覚はなく、仲間と話したり、近くの温泉施設に通ったり、これまで通りに日々の生活を楽しまたいという気持ちを持っています。

地域の支え合い

市内のある集合住宅では、一人暮らしのため、自宅での暮らしを継続することが困難となってしまう認知症の方を、施設入所が決まるまでの間、地域住民の力で支えました。

食事などの日常的な支援は、介護保険のサ-

ビスを利用し、支部社協の役員の方たちも、日常的に見守りをしていました。が、ふらりと出かけて家に帰れなくなってしまうことがしばしばありました。次第に、この方を心配するご近所の方たちが、「〇〇さん、ここにいたわよ」と外で見かけると支部へ連絡し、役員の人や民生委員が迎えに行くというネットワークが出来上がりました。

また、次の事例は、ケアマネジャーが関わっているアルツハイマー病で家族と暮らす男性です。

毎朝近所の公園を散歩することを日課にしていたのですが、帰り道にコンビニエンスストアに寄ろうと思い立ち、通い慣れた道を外れたことで道に迷ってしまったそうです。

同じ道を何度も行ったり来たりしていると、近くで畑仕事をしていた人が、様子がおかしいと思いをかけてくれました。

「家に帰りたいが道がわからないとのこと住所を聞くと、答えられなかったので、警察へ連絡し、保護を頼んだ」と、警察が来るまでの間も付き添ってくださり、その後、家に送り届けられました。半日くらい迷っていたとのこと、無事に保護されてよかったです。ご家族もほっとされていました。

令和2年度 上尾市社会福祉協議会 特別団体

今年度も多くの事業所、社会福祉施設等にご協力をいただきました。ご協力頂きました会費は、見守り活動やサロン活動などの今後とも、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

上尾東
立正佼成会上尾教会
上尾御嶽神社
ドラゴン株式会社
武蔵興産株式会社
大宮石油株式会社
山岸工務店
有限会社増吉
株式会社吉野印刷
株式会社大塚
株式会社島村工業
株式会社武蔵野銀行上尾支店
中華料理宝来
有限会社道地屋
愛仁クリニック
榎本クリニック
小林歯科医院
ナラヤマレディースクリニック
医療法人前田内科医院
白川忠雄税理士事務所
上尾商工会議所
上尾中央ライオンズクラブ
有限会社文栄堂
藤木・根岸総合法律事務所
奥隅総合設備株式会社
株式会社リハビリホーム一歩
株式会社セレモニー上尾ホール
上尾市手をつなぐ親の会
指定通所介護事業所上尾くるみ
ごらく上尾の里デイサービスセンター
特定非営利活動法人グローブ
ワイツーエム株式会社こいハウスあげお東
上尾市精神障害者家族会よもぎの会
上尾ゴルフリンクス
上尾メンタルクリニック
特定非営利活動法人上尾ふれあいの店
上尾市立上尾保育所
児童自立支援施設埼玉学園
社会福祉法人たてば友愛会桃寿苑
上尾市立緑丘保育所
社会福祉法人あげお福祉会
介護予防フィットネスあゆみ
協和住宅株式会社
NPO 法人あげお学童クラブ
上尾西
上尾交通有限会社
川口信用金庫上尾支店
株式会社重企画設計室
医療法人社団愛友会上尾中央総合病院
佐川内科小児科医院
土岐歯科医院
上尾市ボランティア連絡会
上尾ライオンズクラブ
ハッピーテラス上尾教室
一般社団法人上尾市医師会
上尾市立上尾西保育所
上尾富士見幼稚園
上尾西ロータリークラブ
ガールスカウト上尾地区協議会

ニコニコキッチン
協同組合上尾モンシェリー
上尾南
上尾私立上尾幼稚園
熊谷通運株式会社上尾支店
埼玉縣信用金庫上尾支店
東和銀行上尾支店
有限会社カネリョウ
有限会社昭栄産業
有限会社大集社
有限会社横田運動具店
株式会社住機
株式会社名取製作所
株式会社丸広百貨店
有限会社京屋商店
上尾高沢クリニック
医療法人社団福島医院
医療法人社団宗仁会武蔵野病院
医療法人藤仁会藤村病院
医療法人藤塚医院
原内科クリニック
伊澤愛子税理士事務所
宗教法人放光院
上尾サービスシール協同組合
上尾ロータリークラブ
上尾市管工事業協同組合
株式会社サイレイ
株式会社サイタマ・ユウセイ
有限会社エイチアイディー
三協堂書店
リハビリデイサービスわさんか
有限会社アカシ電業
ベアーズホーム
株式会社上尾サービスセンター
有限会社若原製作所
上尾薬業協同組合
上尾市聴覚障害者協会
上尾市立あたご保育所
ボーイスカウト上尾市連絡協議会
平方
有限会社比留間商店
遠藤建設工業株式会社
山忠わさび株式会社
株式会社マルマンコンサルティング
トーテックス株式会社
株式会社埼玉ユニット
株式会社遠藤製作所
株式会社岡田建設
株式会社矢島園
医療法人鯉坂医院
医療法人上尾内科循環器科
児童デイサービスあげは
株式会社本館工業
株式会社サンスイ
富士技建株式会社
有限会社オフィス渡辺
社会福祉法人彩光会ケアハウスあげほの
社会福祉法人彩光会特別養護老人ホームあげほの
埼玉県総合リハビリテーションセンター

社会福祉法人新生会新生ホーム
上尾市立西上尾第二保育所
社会福祉法人永寿荘特別養護老人ホームご福あげお
医療法人藤仁会介護老人保健施設「ふれあいの郷あげお」
株式会社サイサン埼玉支店
安誠福祉会老人保健施設ハーティハイム
原市
宗教法人楞嚴寺
大塚ウエルネスベンディング株式会社
宗教法人相頼寺
有限会社綿貫電気
株式会社ヒラノ
配食サービスけんたくん
医療法人社団昇龍会ひらしま産婦人科
柿沢外科医院
株式会社アルファ経営計算センター
宗教法人妙嚴寺
千代本興業株式会社
グループホームみんなの家上尾瓦葺
ケアサポートあげお
介護付有料老人ホームロイヤルレジデンス上尾
ファーマライズ薬局原市店
デイサービスラスベガス上尾
三井金属鋳業株式会社
特定非営利活動法人ふれあいねっと
医療法人桂清会わたなべクリニック
社会福祉法人積善会特別養護老人ホーム葺きの里
上尾市立かわらぶき保育所
上尾市立原市保育所
上尾市立原市南保育所
社会福祉法人和みの会ゆうゆうくじら保育園
大石
宗教法人昌福寺
大石建設興業株式会社
学校法人鈴木学園浅間幼稚園
串橋建材株式会社
埼玉緑地有限会社
栄電業株式会社
三美印刷
宗教法人東栄寺
那須建設株式会社
ファミリー寝装いしくら
有限会社三愛産業
有限会社鳥千
株式会社ヤオヒロ
有限会社山岸造園土木
有限会社ワカバグリーン
株式会社共隆
株式会社コーヨー
株式会社矢部テクノエンジ
医療法人社団順風会上尾の森診療所
榎本歯科医院
税理士法人荒井会計事務所
金子雅明税理士事務所
株式会社高須製作所
原田産業株式会社
有限会社萩原空調サービス
株式会社大輪観光
上尾北ロータリークラブ

会員及び施設会員報告

地域福祉の充実、ボランティア活動への支援のために活用させていただきます。
(令和2年9月4日現在) 敬称略：順不同



株式会社吉田フロアグループホーム「楽しいわが家」
農事組合法人榎本牧場
株式会社ミユキトラベル
日伸産業株式会社
株式会社金子設備
上尾市母子愛育会
スリーケ株式会社
有限会社ナリタ
有限会社寿サービス
株式会社イシイ
有限会社上尾緑化
株式会社山崎土建
株式会社ジャパンエクシードグループホームのぞみ
わかばの樹にこ藤波教室
細谷会計事務所
有限会社片桐
ワイツーエム株式会社いこいハウスあげお西
NPO 法人すみれ福祉会
株式会社スパンコア
NPO 法人みのり
社会福祉法人上尾あゆみ会ふじ学園
児童発達支援センターつくし学園
上尾市立畔吉保育所
上尾市立大石保育所
社会福祉法人弘和会ケアハウスアットホーム夢の郷
上尾市立小敷谷保育所
社会福祉法人弘和会若竹ホーム
上尾市立西上尾第一保育所
社会福祉法人彩光会上尾市立養護老人ホーム恵和園
社会福祉法人美鈴会「パストーン浅間台」
社会福祉法人竹柿会上尾ほほえみの杜
社会福祉法人桜樹会白ばら学園こどもの家
ふじなみデイサービスセンター
医療法人社団愛友会老人保健施設エルサ上尾
上 平
上尾寿幼稚園
株式会社白田ファインモータースクール上尾
甲原管工業株式会社
須田商店
有限会社ウチダ美装
梅田スクリーン印刷株式会社
株式会社上尾グリーンガーデン

株式会社三幸
株式会社中村設備工業所
有限会社吉川企画
株式会社山崎工務所
江口医院
医療法人湯本歯科医院
わたなべ歯科医院
石川太平税理士事務所
花岡会計事務所
有限会社上平自動車
ラッキーバード
有限会社西原園
学校法人康学舎上尾中央医療専門学校
上尾市手話通訳問題研究会
上尾中央看護専門学校
ヘアサロンやまと&なでこ
リハビリD O
アイエリア株式会社
株式会社前島建設工業
ケアパートナー株式会社上尾センター
有限会社メリーランドトラベル
株式会社情報化ビジネス
原ステンレス
平塚デイサービス
障害児学童保育室バナナキッズ
株式会社今川工務店
よこづか眼科
公益社団法人上尾市シルバー人材センター
東和空調株式会社
NPO 法人助け合い村
上尾市立上平保育所
埼玉県社会福祉事業団あげお
社会福祉法人捧徳会さつき保育園
社会福祉法人上尾あゆみ会上平事業所
特定認定NPO法人スペシャルオリックス日本・埼玉上尾ブロック
社会福祉法人たてば友愛会紅花保育園
社会福祉法人藤寿会介護老人福祉施設しのめ
社会福祉法人とまとの会障害福祉サービス事業所「ぶちとまと」
特別養護老人ホーム棕の木
公益財団法人上尾市地域振興公社
日本信号株式会社上尾工場
総合建設馬橋工業

あげお在宅医療クリニック
行政書士はたの事務所
医療法人社団愛友会老人保健施設愛友の里
大 谷
宗教法人十連寺
有限会社岡田製作所
有限会社長谷川電機商会
株式会社オンロード
株式会社サンエー
株式会社千葉商事
株式会社トーシンコーポレーション
株式会社中照建築事務所
株式会社読奨
聖学院大学
ミドリ歯科医院
たかはし薬局
らぼーる上尾
埼玉総合ビル管理株式会社
すまいる介護センターデイサービスあおいそら
障害福祉サービス事業所ピュア・スマイル
NPO 法人上尾市身体障害者福祉会
医療法人翔友会小山内科医院
特定非営利活動法人とさき
社会福祉法人あらぐさ福祉会労働と教育の場「雑草」
上尾市立大谷保育所
社会福祉法人竹柿会介護老人福祉施設「ウェルハース上尾」
社会福祉法人上尾芙蓉会こどもの園プラムハウス
株式会社グリーンハウス
おたけ眼科上尾医院
株式会社マーサンオフィス
その他
株式会社高橋医科器械店さいたま営業所
株式会社伊藤園大宮支店
株式会社埼玉スポーツ
教育産業株式会社
株式会社平塚建商
株式会社エコー宣伝印刷
ReVA復興ボランティアチーム・上尾有志
一般社団法人NIPPON終活サポートセンター
埼玉ヤクルト販売株式会社
NPO 法人障害者在宅事業グループ

《 善意銀行・ボランティア基金にご協力いただきありがとうございました。 》

◆善意銀行 お預かりいたしました寄付は、有効に活用させていただきます。 ◆令和2年5月1日～令和2年8月31日受付分 (敬称略・順不同)

善意銀行 (寄付金)		
寄付者	寄付金(円)	寄付先
匿名	2,000	上尾市社会福祉協議会
村田 光明	50,000	上尾市社会福祉協議会
大久保 副司	20,000	上尾市社会福祉協議会
高根 三男	10,000	上尾市社会福祉協議会原市支部
株式会社スパンコア	45,000	こども食堂「とまと」
株式会社スパンコア	35,000	子ども食堂でんでん虫
匿名	6,020	子ども食堂でんでん虫
杉崎 守弘	100,000	パーソナルアシスタント・サービスのつく
匿名	100,000	ベアーズホーム
黒須 勇	50,000	フードパントリー「パプリカ」
黒須 勇	50,000	みどりフードパントリー
医療法人上尾内科循環器科	20,000	上尾市児童発達支援センターつくし学園

善意銀行 (寄贈品)	
寄付者	寄贈品
明治神宮崇敬会	洗濯洗剤・詰め替え用洗剤・台所用洗剤20セット
季節料理 太郎	おでん(レトルト) 段ボール7箱 (84個)
UDトラックス株式会社	マスク5,000枚
コンサートホール上尾	お菓子 段ボール6箱他
田原 直美	手作りマスク50枚
吉澤 千枝子	リハビリパンツ180枚
大川 カネ	タオル60枚・タオルケット4枚・毛布2枚
十連寺	お菓子 段ボール1箱
アリーナ平塚店	お菓子 段ボール5箱
高田 賢司	お菓子 段ボール1箱
◆ボランティア基金 ◆令和2年5月1日～令和2年8月31日受付分 (敬称略・順不同)	
寄付者	寄付金(円)
矢島園	4,381

生活福祉資金の貸し付け

社会福祉協議会では、生活に困窮された世帯の支援として、埼玉県社会福祉協議会が実施する生活福祉資金の相談及び受付を行っています。

生活福祉資金は、単にお金を貸し付けるだけではなく、今何に困っているのかの聞き取りをしながら、生活の立て直しを支援していくというものです。

新型コロナウイルス禍において、社会全体の経済活動が停滞したことにより、減収や職を失うなど、多くの方が生活に困窮される状況となり、そのため、迅速に生活費が必要と、特例的に手続きを簡素化した形で受付が始まりました。

特例緊急小口資金は、主に休業された世帯に対して当座の生活費として上限20万円、特例総合支援資金は、主に失業された世帯に対して生活再建までの期間（原則3か月以内）に必要な生活費として、上限60万円（単身世帯は45万円）の貸付制度です。

しかし、感染拡大防止と迅速な対応をするため、途中より申請方法が来所での面談から原則郵送に変わったことで、申請受理のスピードが上がった反面、本来の丁寧な聞き取りができず、相談者の生活状況が見えにくくなってしまいました。申請された方の中には、本制度だけでは解決できない状況の方が多くいることが予想され、今後償還に関わる中で、寄り添った支援をしていく必要があると考えています。

*生活福祉資金の審査及び貸し付けは、埼玉県社会福祉協議会で実施しています。

*特例貸付の受付期間については、本号発行時点では不確定のため、詳細についてはお問い合わせください。

問い合わせ 地域福祉課 総合相談係

TEL 048-1773-17155

令和3年度上尾市社会福祉協議会 常勤職員募集

- 募集職種** 職種：社協事業全般 人数：若干名
採用年月日：令和3年4月1日
- 受験資格** 昭和61年4月2日以降に生まれた方
※長期勤続によるキャリア形成を図るため、若年層のみの募集とします。
- 資格等**
 - 社会福祉士、精神保健福祉士、社会福祉主事任用資格、介護福祉士、介護支援専門員、看護師、保育士のいずれかの資格をお持ちの方
 - 普通自動車免許(必須)
- 試験日** 一次試験：令和3年1月17日(日) 午前9時00分
会場：上尾市総合福祉センター
(上尾市大字平塚724番地)
- 申込手続** 提出書類：試験採用申込書(所定の用紙)
自己紹介書(所定の用紙)

申込方法：持参または郵送
受付場所：上尾市総合福祉センター内
上尾市社会福祉協議会 総務課
受付期間：令和2年11月2日(月)～12月18日(金)まで
※当日消印有効

◎詳しくは、「上尾市社会福祉協議会」ホームページより、「令和3年度上尾市社会福祉協議会職員採用試験案内」をご覧ください。



問い合わせ

総務課 総務係 Tel.048-773-7155
8:30～17:15 月～金曜日(祝祭日を除く)

平成31年度 事業報告、収入支出決算報告

重点事業の推進について

本会では、第2次上尾市地域福祉計画・第5次上尾市地域福祉活動計画の策定により、地域共生社会の実現に向けた地域包括ケアシステムを推進しています。

地域包括ケアシステムとは、地域住民の方々とともに、困りごとを抱えるサービスを必要とする人及び世帯が抱える生活課題を把握し、その解決を図るため、市町村や関係機関が連携して包括的に提供する体制を構築する」という、各々が役割を持ちながら身近な生活圏域で福祉活動を推進していくこととするものです。

上尾市において誰もが孤立することなく周囲とのつながりを持ち、安心していつまでも生活することができるよう、以下の取り組みを実施しました。

総合相談窓口の充実について

○市民が抱える課題や問題を早期発見し、深刻な事態になる前に適切な対応ができるように、気軽に相談できる場の提供をしています。具体的には、上尾市総合福祉センター内での、心配ごと相談の受付、本会13支部拠点での初期相談窓口の設置及びコーデイネーターを配置して相談を受付けています。また、「あつたか見守りサービス事業」を展開し、ご自宅への訪問以外にも電話等を活用したその方本位の多様な見守りを、民生委

員・児童委員協議会、本会支部福祉委員や各種協力団体との連携を図りながら推進しています。

○上尾市生活困窮者自立支援制度と本会貸付制度の連携により、貸付と併せた家計管理等の一体的な支援を行い、経済的に困窮している方の自立を支援しました。

第5次上尾市地域福祉活動計画の推進について

○地域住民の各々が住まう地域の福祉課題を「我が事」としてとらえ行動することや、地域福祉活動に携わる各関係者間の連携の普及に努めました。また、地域住民に広く理解、認知されるためにホームページを活用しながら、広報啓発活動の強化に取り組ましました。

自主財源の確保について

○平成31年度から、世帯・個人会員会費と合わせて個人賛助会員会費を新設し加入件数が増しました。また、自動販売機設置による手数料収益の増収等について協議をしました。

在宅福祉サービスの推進について

○平成31年度に上尾市から、産前・産後ヘルパー派遣事業の委託を受け支援を始めました。また、ファミリー・サポート・センターの普及のため、子育て支援が必要な方への周知と活

動支援員（提供会員）の増強に努めました。

生活支援体制整備事業について

○高齢者の生活支援・介護予防に関する事業の推進について、地域の実情に応じたサービスを実施する基盤を整備することを目的として、「生活支援コーディネーター」を設置し、地域の互助力を高め、住民主体のサービスを活性化する取り組みを支援しました。

○令和2年2月1日に地域福祉を考える集いを上尾市文化センターで開催し、「人生100年時代」と表現されるほどの超高齢化社会を迎えるにあたり、人生をどのように謳歌し、暮らしていくのかと、元気でハツラツと過ごすために、「自助（自発的に自身の生活課題を解決する力）」と「互助（お互いが解決しあう力）」とのつながりを再認識しながら、地域のつながりと地域づくりについて考える機会となりました。

災害ボランティアセンターの設置・運営について

○台風19号（令和元年10月12日）の被災世帯支援のため、本会では、「公助できないところをみんなの力でやる」ことを目的に、災害ボランティアセンターを立ち上げ、支援活動を行いました。約1か月間（令和元年

10月15日～11月15日）、上尾市総合福祉センター及び平方支所内に活動拠点を設置し、延べ150回、621名のボランティアが、水害で被害を受けた平方地区37箇所の汚泥の掻き出しや、家財道具の片付け等の支援を行いました。

平成31年度決算報告

収入 (単位: 円)		支出 (単位: 円)	
項目		項目	
会費収入	9,924,686	法人運営事業拠点区分	150,125,917
寄附金収入	3,662,892	地域福祉事業拠点区分	50,181,461
経常経費補助金収入	169,740,322	受託事業拠点区分	164,500,885
受託金収入	176,401,883	介護事業拠点区分	38,479,332
貸付事業収入	6,798,094	障害者総合支援事業拠点区分	189,952,943
事業収入	29,510,636	退職手当積立金事業拠点区分	4,987,291
介護保険事業収入	39,392,131	収益事業拠点区分	19,484,491
障害福祉サービス等事業収入	194,364,277	施設整備等による支出	5,763,959
受取利息配当金収入	15,823	その他の活動による支出	23,625,010
その他の収入	2,134,047	繰入金支出	49,445,002
その他の活動による収入	16,648,008	当期末支払資金残高	136,611,231
繰入金収入	49,445,002	合計	833,157,522
前期末支払資金残高	135,119,721		
合計	833,157,522		

自宅でできる 手作りボランティア活動 大募集!



コロナ禍における地域の新しい取り組みとして、上尾市社会福祉協議会では、自宅でできる手作りボランティア活動をご用意しました。人のために何かしたい！ボランティアをしてみたいけどきっかけがない…と思っているあなた!この機会にぜひご参加ください!

ぞうきんを作ろう!



内容 自宅にあるフェイスタオルでぞうきんを作ります。できあがったぞうきんを郵送、または持参してもらいます。

ご用意いただく物 フェイスタオル（新品で薄すぎないもの）、作成に必要な裁縫用品

参加方法 申込みいただいた方に作成の詳細と返信用レターパックを郵送します。ご用意いただいたフェイスタオルでぞうきんを作成していただき、作成後、レターパックに入れて、返送してもらいます。

申込み 電話または入力フォームにて受付
締め切り 令和2年10月30日（金）

牛乳パックで携帯ビニール袋ケースを作ろう!



内容 自宅にある牛乳パックで携帯ビニール袋ケースを作ります。できあがった物を郵送、または持参してもらいます。

ご用意いただく物 牛乳パック（よく洗ったもの）、ボンドまたは両面テープ

参加方法 申込みいただいた方に作成キットと返信用レターパックを郵送します。ご用意いただいた牛乳パックと合わせて作成していただき、作成後、レターパックに入れて、返送してもらいます。

申込み 電話または入力フォームにて受付
締め切り 令和2年10月30日（金）



申込みはこちらから→

お寄せいただいた品は、市内の「あつたか見守りサービス」で訪問している方や、「地域交流サロン」の参加者の方等へ、ボランティアがお届けします。

「使用済み切手の整理」ボランティア活動体験

日時 令和2年10月24日（土）、10月27日（火）、10月29日（木）

時間 10:00～11:00、13:30～14:30（各1時間程度）

内容 使用済み切手の整理体験 ●集めた切手が何に使われているのか紹介します
●実際に数枚切ってみます
●自宅でできる切手のセットを渡します
●切り終えた切手は、後日、埼玉県深谷市の「養護盲老人ホームひとみ園」へ郵送します



場所 上尾市総合福祉センター内 図書室（上尾市大字平塚724番地）

持ち物 ハサミ・飲み物・マスク着用

定員 各4～5名

対象 上尾市内在住・在勤・在学の方

申込み 電話にて受付します（先着順）

締め切り 令和2年10月20日（火）



ボランティアに関するお問い合わせ ☎362-0011 上尾市大字平塚724番地 上尾市社会福祉協議会 地域福祉課 ボランティア係
Tel 048-773-7155 8:30～17:15 月～金曜日（祝祭日を除く）

広告掲載募集中!

上尾市社会福祉協議会では、新たな財源の確保と地域経済の活性化を目的として、有料広告枠を設けます。ぜひ、ご利用下さい。

料金 1号につき、1区画25,000円（縦59mm、横95mm）
2区画50,000円（縦59mm、横196mm）

申し込み方法

掲載を希望する号の発行日のおおむね55日前に申込書（原稿、図面案含む）をご提出下さい。

問い合わせ

地域福祉課 ボランティア係 Tel 048-773-7155
8:30～17:15 月～金曜日（祝祭日を除く）

終活サポートセンター

「終活」にまつわる

色々なお悩みを

各種専門家の

連携により

ワンストップで

解決します

預託金、保証金などの
初期費用は一切かかりません

どうぞお気軽にお問い合わせください

無料相談 実施中です ☎0800-700-4150

〒330-0843 埼玉県さいたま市大宮区西町4-262-6 ニューセンチュリービル2F

